

2021年3月15日

保護者各位

安田学園安田小学校
校長 新田 哲之

2020年度 学校評価のご報告

保護者の皆様には、平素より本校の教育に対しまして、温かいご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

3学期に保護者の皆様方に学校評価に関するアンケートをお願いいたしましたところ、多くの方からご回答をいただきました。本校の教育に対して高い関心をお寄せいただき、ご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。

校長以下教職員も保護者の皆様と同じ評価項目について自己評価を行いました。教員による自己評価と保護者の皆様からいただいたアンケートの集計結果とを併せて、別紙のようによまとめ、報告いたします。

この結果を踏まえ、来年度からも教育の質の向上をはかり、保護者の皆様に満足し、信頼していただける小学校となるよう努力して参ります。今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(別紙)

- 2020年度 学校評価アンケート集計結果
- 2020年度 学校評価アンケート結果と考察

2020年度 学校評価アンケート集計結果

★回答の点数化について 5 … 満足している 4 … やや満足している 3 … どちらでもない 2 … あまり満足していない 1 … 満足していない		教職員の 評価	保護者の 評価	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1 教育内容	1-1	グローバル人材育成プロジェクト (茶道・華道・武道、まほろば学習など日本の伝統文化理解)	4.3	4.6	4.7	4.6	4.6	4.6	4.4	4.7
	1-2	グローバル人材育成プロジェクト (ハロウィンパーティー、レディーマ小とのSkypeや手紙交換、外国人との交流授業など異文化理解)	4.5	4.5	4.6	4.4	4.5	4.6	4.5	4.3
	1-3	グローバル人材育成プロジェクト (英語教育)	4.5	4.5	4.8	4.5	4.5	4.5	4.3	4.4
	1-4	くすのきプロジェクト (山の学習など宿泊学習、健康・福祉など体験学習)	4.1	4.6	4.8	4.6	4.6	4.7	4.3	4.6
	1-5	くすのきプロジェクト (感謝、きまりを守る、生命の尊さなど徳育)	3.8	4.7	4.8	4.7	4.7	4.7	4.5	4.5
	1-6	国語カプロジェクト (丁寧に聞く・スピーチコンテストやお話スタンプなど自分の考えを論理的に話す力)	4.0	4.6	4.8	4.6	4.7	4.6	4.4	4.5
	1-7	国語カプロジェクト (ノート検定や日記指導など丁寧に論理的に書く力)	4.1	4.5	4.8	4.5	4.5	4.4	4.4	4.5
	1-8	チャレンジプロジェクト (授業や運動会などで目標を持って、思考・判断・行動する力)	4.1	4.6	4.8	4.6	4.5	4.5	4.4	4.6
	1-9	知識・理解(基礎基本)の定着	4.2	4.6	4.8	4.5	4.6	4.6	4.4	4.6
	1-10	図書館教育の充実・推進 (朝読書や図書の授業、図書館だよりなど)	4.3	4.6	4.8	4.6	4.6	4.6	4.4	4.7
	1-11	行事 (運動会、遠足、文化祭など)	4.0	4.3	4.5	4.3	4.3	4.4	4.0	4.4
	1-12	しつけ教育 (挨拶・靴そろえなどの礼儀)	3.7	4.7	4.9	4.6	4.7	4.7	4.5	4.6
	1-13	人のためになることに進んで取り組んでいける 子どもの育成 (リーダーシップ・係活動・5、6年委員会活動・清掃活動)	4.1	4.6	4.7	4.6	4.6	4.5	4.5	4.6
	1-14	健康に関心を持ち明るい気持ちで生活する子 どもの育成	3.9	4.5	4.8	4.6	4.4	4.6	4.5	4.4
	1-15	外遊びを奨励した、子どもの体力づくり	3.9	4.4	4.6	4.6	4.4	4.4	4.1	4.2

★回答の点数化について 5 … 満足している 4 … やや満足している 3 … どちらでもない 2 … あまり満足していない 1 … 満足していない			教職員の 評価	保護者の 評価						
					1年	2年	3年	4年	5年	6年
2 保護者との 連携	2-1	ホームページ、学校だよりなどを通じた情報提供	4.1	4.6	4.7	4.6	4.6	4.5	4.4	4.5
	2-2	風のかたち(校長だより)	4.6	4.7	4.9	4.8	4.7	4.8	4.4	4.6
	2-3	保護者との連携 (保護者会・パパ倶楽部)	4.3	4.3	4.6	4.3	4.3	4.1	4.2	4.4
	2-4	デリバリー弁当	3.4	3.2	3.7	2.9	3.1	3.0	3.3	3.2
	2-5	アフタースクール (ホームクラスと16のスタディコース)	4.3	4.5	4.7	4.6	4.5	4.3	4.4	4.5
	2-6	教師の保護者への対応 (教育相談・個人懇談、教師からの連絡)	4.1	4.5	4.7	4.5	4.5	4.3	4.5	4.5
3 安全 対策	3-1	正門、北門の安全について (警備員の配置、オートロック、24時間防犯カメラによる監視)	4.5	4.8	4.9	4.8	4.8	4.8	4.8	4.9
	3-2	登下校や防災防犯に関する訓練、教育などの安全対策	4.3	4.7	4.8	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7
	3-3	登下校確認システム(ラインチェッカー)の運用	4.1	4.8	4.9	4.6	4.8	4.9	4.8	4.9
4 施設	4-1	一般教室について	4.2	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.2	4.3
	4-2	特別教室について	4.4	4.5	4.6	4.5	4.4	4.6	4.4	4.5
平均			4.1	4.5	4.7	4.5	4.5	4.5	4.4	4.5

2020年度 学校評価アンケートの結果と考察

安田小学校

学校経営について、教育内容、および、保護者との連携、安全対策、施設の4項目に分けたアンケートを3月に保護者の皆様と教職員で行いました。アンケートは5段階評価で、「満足している」を5ポイント、「満足していない」を1ポイントとして数値化し評価を示しています。

全体について

Webでの調査によって、95.1%の回答率になりました。アンケート項目のほとんどが保護者、教職員ともに4点台で、小項目の平均(表の一番下)は、保護者4.5p、教職員4.1pと、満足またはほぼ満足しているという評価になりました。

1. 教育内容

●グローバル人材育成プロジェクト(1-1, 1-2, 1-3)の日本の伝統文化理解、異文化理解、英語教育は、評価が高くなっています(4.6p, 4.5p, 4.5p)。来年度も伝統文化体験と異文化理解体験はプロジェクトの柱として進めていきます。1-3英語教育では1年生の授業時数を増やした苦手を作らない指導や高学年の身近な生活を題材にした文の読み書き指導の充実、また、スピーチコンテストクラス大会での全児童の話す力のレベルアップを図りました。来年度も高学年の英語読みものの多読プログラムの実施、5年生のGlobal English Campの実施など英語教育の質の向上を図っていきます。

●くすのきプロジェクトの中の体験学習(1-4)の評価は前年比0.1p上昇の4.6pという高評価でした。今年度は新型コロナウイルス感染症のために実施できていない状況でのこの評価は高い期待の表れとして捉えています。くすのきプロジェクトの徳育面(1-5)は、保護者が4.7pで高い評価でした。命の授業や食育授業、いじめ防止プログラム等の特設授業を行い、子どもの日記や行動を見て評価いただいたと考えています。それに比べ教職員は3.8pとやや低く、くすのきの授業の質さらに高める必要性を感じていました。

●国語力プロジェクトは聞く・話す力、書く力ともに高い評価でした(1-6=4.6p, 1-7=4.5p)。「聞く・話す力」はプロジェクト6年目で、人の話をていねいに聞き、自分の考えを論理的に話すことが年々できるようになっていますが、道半ばです。授業ではできても生活の中でできていない実態があります。国語力は全ての学習の基礎になり、自己成長に直接関わりがあります。また、論理的に話すことや書くことは文科省も「思考・判断・

表現」として学習指導要領に明記しており、来年度も引き続き指導します。指導に満足していませんが（教職員 1-6=4.0p, 1-7=4.1p）、家庭でのお話スタンプや日記指導のご支援の成果を、子どもの話し方や日記から感じています。

●チャレンジプロジェクトは4.6pと高い評価でした。子どもたちは、コロナ禍においても授業や学校行事などにおいて、課題を考え、目標を立てて、どうしたらよいか判断し、チャレンジしました。何事も困難な状況であるからこそ、そこから課題を見つけ、解決策を判断し、行動してやりきりました。自信を持つ子どもが増え、自ら学ぶ力をつけています。

●1-9. 10, 11, 12, 13, 14は、高い評価(4.3~4.7p)でしたが、その内の、しつけ教育、人のためになることに進んで取り組んでいける子どもの育成、および、健康に関心を持ち明るい気持ちで生活する子どもの育成は、保護者評価に比べて教職員評価は高くなく(1-12=3.7p, 1-13=4.1p, 1-14=3.9p)、しつけ教育の指導の不十分さを感じています。しつけ教育では、警備員や来校者にていねいなあいさつができていないことや身の回りの整理整頓の不十分さが反省点です。人のためになるリーダーシップは、6年生が特に運動会などの学校行事で主体的に活動し活躍する一方で、「清掃は黙って」を目標にして取り組みましたが私語をする児童もおり、心をこめて掃除をすることが十分できたとは言えませんでした。

●1-15の体力づくりは4.4pでした。2年前は3点台の低い評価でしたが、昨年度より放課後遊びの時間を35分に拡大し、参加できる曜日も増やしました。朝早くから外遊びをする子どもは100名程度を維持しています。今後も、屋上広場や公園などでも外遊びができるようにしていきます。

2. 保護者との連携

●2-1の情報提供は前年比0.2p上昇の4.6pと高い評価でした。ホームページでは、子どもの学習活動をくすのきブログで随時、動画をつけて今年はお知らせしました。また、学校便りで行事予定などをお知らせし、教育内容やご家庭での子育てのヒントになる話題を掲載しました。2-2「風のかたち」（校長だより）も前年比0.1p上昇の4.7pと高い評価をいただきました。これからも発行し、家庭と学校が信頼し合い、共に教育していけるよう努めます。「風のかたち」を出版し、配付します。学校の教育方針についても更にご理解をお願いいたします。

●2-3の保護者の連携では、文化祭の参加やくすのきにおける保護者ボランティアなど、保護者のご協力に教職員は感謝しています。来年度はバザーを取り止め、保護者の負担が少しでも小さくなるよう保護者会やパパ倶楽部と連携をとって進めていきます。

●2-4のデリバリー弁当は保護者の評価が前年比0.3p下降の3.2pと高くありませんでした。今年度は弁当業者が変わり、以前の物よりも味や内容の良い弁当になっていると2019年度の保護者会委員会で評価されて始めましたが、結果として低い評価でした。今後内容について感想やご意見をいただいて弁当業者に提示します。また、デリバリー弁当以外の保護者が満足する昼食のあり方や方法も考えていきます。

●2-5のアフタースクールは、保護者の評価が4.5pでした。最も多く利用するホームクラスでは、自主的に宿題に取り組むことができ落ち着いて充実した時間を過ごしています。小学校の非常連絡のシステムを変更し、アフタースクールでの申し込み等の連絡の利便性の向上を図りました。本校ICT担当教諭のミニプログラミング教室をホームクラスの児童を対象に実施したり、次年度にスタディーコースのプログラミング教室のリニューアルを図ったりする等、今後もニーズに応じたより質の高いスタディコースと利用しやすいシステムを考えていきます。これまで外遊びは1日1回でしたが夕方5時以降も外遊びができるようにしたり、毎月1回は季節のイベントを企画したりするなど、魅力を高めています。

3. 安全対策

●安全対策では、特に保護者から高い評価でした。(3-1=4.8p, 3-2=4.7p)。今年度は教職員の不審者対応訓練を行うことができました。保護者の皆様にも北門インターホン等での用件の確認などにご協力いただき、ありがたく思います。

4. 施設

●4-1,2施設は、高い評価でした(4.4~4.5p)。今後も安全で安心の学習環境を整え、子どもたちが落ち着いて授業が受けられるよう施設の目配りをしていきます。今年度は新型コロナウイルス感染症対応のために全教室に使い捨てマスクやティッシュ用の蓋つきごみ箱、消毒液、空気清浄機を設置しました。

以上